

Shono Street

庄内農業高等学校
図書館だより
2015.4.30
No. 1

1年生のみなさん、庄内農業高校へようこそ！高校には慣れましたか？2年生、3年生のみなさんは気分を一新して学校生活を送っているのではないのでしょうか。

新年度最初の図書館だよりでは、“図書館の利用について” “多読賞について” 等をお伝えします。



図書館の利用について

◆ 開館時間

月曜～金曜
10:00～17:00

◆ 貸出冊数

一人3冊まで

◆ 貸出期間

2週間

■ 貸出

借りる本と図書館利用者カードをカウンターに出してください。カードを忘れたときは、声をかけてください。

■ 返却

返す本をカウンターに出してください。もしくは図書館出入口前の“返却BOX”に入れてください。

注 意

- ※ 図書館は飲食禁止です。飲食物を持ち込まないでください。
- ※ 図書館では静かにしましょう。大きな声を出して騒いだり、携帯電話やスマートフォンで通話をしないでください。
- ※ 図書館の本を無断で持ち出さないでください。必ず貸出の手続きをしましょう。
- ※ 利用した本は元の場所に返しましょう。返す場所が分からなくなったら、司書に渡してください。
- ※ 本や雑誌、新聞は丁寧に扱きましょう。

図書館は全校生徒が使う場所です。マナーを守って、いつでもみんなが気持ちよく利用できる図書館にしていきたいでしょう。

ご協力をお願いします



多読賞について

4月から12月までの期間に80冊以上本を借りた生徒には“多読賞”が贈られます。

多読賞を目指して、たくさん本を借りに来てくださいね。



返却期限 過ぎていませんか？

本の貸出期間は2週間です。返却期限を過ぎた本が手元にある人は、図書館へ返却に来てください。

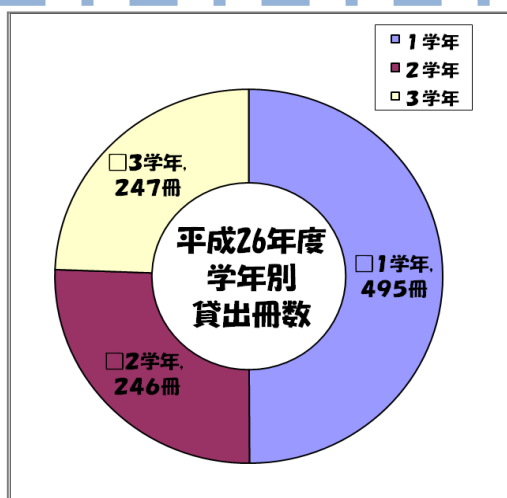
返却期限までに本を読み切れなときは一度返却の手続きをしてから、改めて貸出の手続きをしてください。

昨年度の貸出利用統計

平成26年度の貸出冊数は1学年（現2学年）が495冊、2学年（現3学年）が246冊、3学年（卒業生）が247冊で、合計1,011冊でした。

平成25年度の貸出冊数の合計は519冊だったので、倍近く増えています！

今年度もこの調子で、昨年度の記録を超えられるようにしていきたいですね。



新着図書案内

Part.1

『14歳からの哲学 考えるための教科書』 池田晶子, トランスビュー	『すぐわかるすぐわかる！ゼロから理解する コメの基本』丸山清明 監修, 誠文堂新光社
『Raspberry Piで学ぶ電子工作』 金丸隆志, 講談社	『すぐわかるすぐわかる！ゼロから理解する 水の基本』千賀裕太郎 監修, 誠文堂新光社
『あまねく神竜住まう国』荻原規子, 徳間書店	『とびしまむかしがたり』 本間又右衛門, とびしま漁村文化
『いのちの花 捨てられた犬と猫の魂を花に変えた私たちの物語』向井愛実, WAVE出版	『なんで水には色がないの？大人も知らない世 の中の仕組み』五百田達成, 文響社
『うちは精肉店』本橋成一, 農山漁村文化協会	『ハケンアニメ！』辻村深月, マガジンハウス



殺処分された犬や猫の骨を肥料として土に混ぜ、花を咲かせることで命を蘇らせた「いのちの花プロジェクト」を生み出した農業高校生によるノンフィクションです。





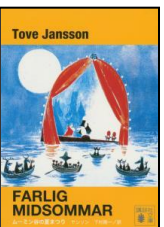
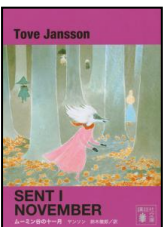
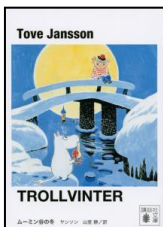
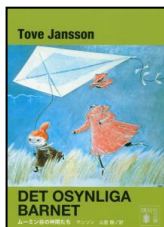
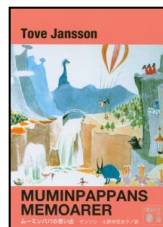
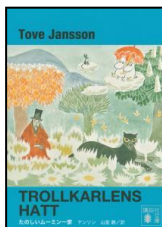
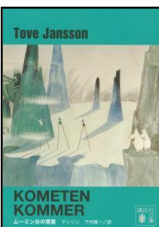
新着図書案内

Part.2

『キャプテンサンダーボルト』 阿部和重、伊坂幸太郎、文藝春秋	『ハタチまでに知っておきたい性のこと』 橋本紀子、田代美江子、関口久志、大月書店
『ことば絵本 明日のカルタ』 倉本美津留、日本図書センター	『らくがき 第5集』 らくがき編集委員会編、らくがき倶楽部
『この闇と光』服部まゆみ、KADOKAWA	『万能鑑定士Qの事件簿』(7)(8)(9)(10) 松岡圭祐、KADOKAWA
『これ1冊でできる! Arduinoではじめる 電子工作超入門』福田和宏、ソーテック社	『小さなトロールと大きな洪水』 ヤンソン・トーベ 富原真弓：訳、講談社
『信じる明日に向かって(愛蔵版)』 きむ、いろは出版	『新装版 たのしいムーミン一家』 ヤンソン・トーベ 山室静：訳、講談社
『君がいる時はいつも雨』山田悠介、文芸社	『新装版 ムーミンパパの思い出』 ヤンソン・トーベ 小野寺百合子：訳、講談社
『図解でよくわかる 農業のきほん』 堀江武監修、誠文堂新光社	『新装版 ムーミンパパ海へいく』 ヤンソン・トーベ 小野寺百合子：訳、講談社
『土がよくなりおいしく育つ 不耕起栽培のすすめ』 涌井義郎、家の光協会	『新装版 ムーミン谷の仲間たち』 ヤンソン・トーベ 山室静：訳、講談社
『地方公務員になるには』井上繁、ペリかん社	『新装版 ムーミン谷の冬』 ヤンソン・トーベ 山室静：訳、講談社
『天使が怪獣になる前に』山田悠介、文芸社	『新装版 ムーミン谷の十一月』 ヤンソン・トーベ 鈴木徹郎：訳、講談社
『女の子の心とからだ』北村邦夫監修、金の星社	『新装版 ムーミン谷の夏まつり』 ヤンソン・トーベ 下村隆一：訳、講談社
『子どもと大人の「歯の矯正」なるほどブック』 岸本雅吉、海苑社	『新装版 ムーミン谷の彗星』 ヤンソン・トーベ 下村隆一：訳、講談社



栽培の基礎から、養液栽培や植物工場など21世紀の新技术、流通のしくみ、就農まで、写真や図解でわかりやすく解説しています。





新着図書案内

Part.3

『岩波ジュニア新書796 シアワセなお金の使い方：新しい家庭科勉強法2』南野忠晴、岩波書店	『日本一お酢を売っている！ミツカン社員公認お酢レシピ』株式会社ミツカン監修、ワニブックス
『岩波ジュニア新書797 <刑務所>で盲導犬を育てる』大塚敦子、岩波書店	『神様のカルテ 0』夏川草介、小学館
『性・自分・家族』北村邦夫監修、金の星社	『色の事典 色彩の基礎・配色・使い方』色彩活用研究所サミュエル監修、西東社
『性犯罪・性感染症』北村邦夫監修、金の星社	『薬物乱用 いま、何を、どう伝えるか』水谷修、大修館書店
『日本文学全集(13)樋口一葉/たけくらべ 夏目漱石 森鷗外』樋口一葉 川上未映子：訳 [ほか]、河出書房新社	『赤ちゃんが生まれる Photo Book』北村邦夫監修、金の星社
『星の王子さまの天文ノート』縣秀彦監修、河出書房新社	『遊学館ブックス 食から考える山形』山形県生涯学習文化財団編、山形県生涯学習文化財団
『暮らしを変えるナチュラル重曹生活』岩尾明子(講師)、NHK出版	『飼料用米の栽培・利用 山形県庄内の取り組みから』小沢亘、吉田宣夫：編、創森社
『有頂天家族 二代目の帰朝』森見登美彦、幻冬舎	『死神の浮力』伊坂幸太郎、文藝春秋
『死ぬまでに行きたい！世界の絶景』詩歩、三オブックス	『火星に住むつもりかい？』伊坂幸太郎、光文社
『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』桜庭一樹、KADOKAWA	『男の子の心とからだ』北村邦夫監修、金の星社

刑務所で受刑者が盲導犬候補の子犬を育てるとい、日本で初めての試みを追った記録です。犬との日々は受刑者たちや周囲の人にどのような変化をもたらしたのでしょうか。



社会に出て、大きなお金を手にする前に身に付けたい、「お金の使い方」「お金とのつきあい方」を10代の日常に沿って分かりやすく講義していきます。

